

資料



公民館本館（市民会館集会所部分を含む）、松林分館、白梅分館の利用回数と人数の推移

年度 館	1997 (H9)		1998 (H10)		1999 (H11)		2000 (H12)		2001 (H13)		2002 (H14)		2003 (H15)		2004 (H16)		2005 (H17)		2006 (H18)	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
本館 (ホール 除く)	3,180	68,979	5,454	113,013	5,562	51,967	5,694	57,046	5,496	79,078	5,382	86,298	5,258	84,589	5,407	80,189	2,137	34,823	4,898	79,129
松林	1,778	26,213	1,778	25,920	1,816	25,203	1,795	24,609	1,813	22,626	2,184	26,708	2,358	28,037	2,060	22,164	2,025	21,615	2,060	23,464
白梅	1,996	28,533	1,953	26,439	1,881	25,775	2,013	32,536	1,925	26,682	1,938	27,745	1,956	28,655	2,051	31,576	2,114	27,354	1,940	23,145
合計	6,954	123,725	9,185	165,372	9,259	102,945	9,502	114,191	9,234	128,386	9,504	140,751	9,572	141,281	9,518	133,929	6,276	83,792	8,898	125,738

対象別主催事業（学級・講座）の回数と参加人数の推移（注：大会・行事・実行委員会等は除く）

年度 対象	1997 (H9)		1998 (H10)		1999 (H11)		2000 (H12)		2001 (H13)		2002 (H14)		2003 (H15)		2004 (H16)		2005 (H17)		2006 (H18)	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
幼児	84	858	83	915	76	682	76	954	74	596	81	791	80	778	75	812	75	817	87	1,347
少年	202	4,856	109	1,819	142	1,923	102	1,471	114	1,790	144	2,071	66	581	42	428	34	373	42	575
青年	13	130	21	546	30	870	20	440	26	598										
女性	110	1,112	101	1,025	92	756	89	1,086	81	616	86	847	80	996	80	890	84	897	93	1,041
成人	396	6,542	432	8,211	350	5,316	390	5,469	356	4,406	436	5,788	323	4,287	288	3,979	324	5,392	292	3,484
障害者	21	483	22	528	22	550	21	546	25	500	21	588	20	560	22	594	22	473	22	464
高齢者	64	2,411	60	2,056	40	1,619	40	1,481	45	1,517	44	1,455	40	1,416	46	1,513	53	1,053	58	918
合計	890	16,392	828	15,100	752	11,716	738	11,447	721	10,023	812	11,540	609	8,618	553	8,216	592	9,005	594	7,829

決算額に見る公民館費の推移 (注：表作成の都合上、千円未満を四捨五入しています。そのため構成比については実際の決算額の数字と異なります)

費目	年度	1997 (H9)	1998 (H10)	1999 (H11)	2000 (H12)	2001 (H13)	2002 (H14)	2003 (H15)	2004 (H16)	2005 (H17)	2006 (H18)	単位
A 一般会計		21,641,904	21,352,405	22,009,404	22,016,237	21,850,134	21,600,088	22,109,120	22,722,003	20,565,412	21,478,451	千円
B 教育費		4,112,377	4,380,485	3,620,095	3,546,770	3,157,750	3,089,019	2,930,134	2,935,831	3,123,458	2,620,973	千円
	構成比 B/A	19.0	20.5	16.4	16.1	14.5	14.3	13.3	12.9	15.2	12.2	%
C 社会教育費		1,887,121	1,449,834	1,054,092	794,713	1,000,489	906,213	756,020	732,804	1,121,168	695,447	千円
	構成比 C/B	45.9	33.1	29.1	22.4	31.7	29.3	25.8	25.0	35.9	26.5	%
D 公民館費		130,454	130,580	132,287	137,618	122,488	112,464	109,516	108,803	106,833	107,837	千円
	構成比 D/C	6.9	9.0	12.6	17.3	12.2	12.4	14.5	14.8	9.5	15.5	%
社会教育総務費		103,968	106,816	100,848	98,640	125,978	114,780	108,634	102,656	85,911	90,262	千円
青少年問題協議会費		7,493	7,167	7,359	8,697	7,083	6,986	6,571	6,237	5,229	4,912	千円
文化財保護費		32,841	32,547	21,685	23,482	19,909	22,368	18,821	18,403	19,107	17,744	千円
市民会館費		1,138,033	220,168	163,751	174,312	339,017	277,601	154,151	163,901	574,387	148,223	千円
図書館費		285,248	429,699	278,867	278,581	304,485	294,605	278,679	260,551	255,399	255,905	千円
地域会館費		172,325	492,943	57,678	60,101	68,479	63,422	66,432	59,298	61,764	57,214	千円
展示施設費		8,035	22,201	285,538	7,034	6,987	7,902	6,992	6,747	7,218	7,256	千円
文化施設費		8,724	7,713	6,078	6,248	6,064	6,085	6,224	6,209	5,320	6,094	千円
人口 (各年4月1日)		62,099	62,051	62,080	62,193	62,237	62,237	62,103	61,771	61,639	61,555	人

データから見る福生

平成18年度版

1 人口・面積

1-15. 町丁別人口
(福生市)

(平成19年1月1日)

町丁名	単位:人	前年数値
大字熊川	18,190	18,393
大字熊川二宮	10	10
大字福生	13,541	13,574
大字福生二宮	222	222
牛浜	2,011	2,013
志茂	3,050	3,079
本町	1,479	1,490
北田園一丁目	1,140	1,138
北田園二丁目	1,142	1,155
南田園一丁目	1,157	1,153
南田園二丁目	2,355	2,385
南田園三丁目	1,523	1,518
武蔵野台一丁目	3,566	3,516
武蔵野台二丁目	2,720	2,725
加美平一丁目	1,459	1,476
加美平二丁目	1,088	1,061
加美平三丁目	1,923	1,966
加美平四丁目	1,870	1,928
東町	347	358
横田基地内	122	118
合計	58,915	59,278

・住民基本台帳による
・「市民部市民課」

1-16. 町丁別世帯
(福生市)

(平成19年1月1日)

町丁名	単位:世帯	前年数値
大字熊川	8,318	8,264
大字熊川二宮	6	6
大字福生	6,386	6,390
大字福生二宮	91	88
牛浜	963	959
志茂	1,429	1,425
本町	766	757
北田園一丁目	563	546
北田園二丁目	499	496
南田園一丁目	474	469
南田園二丁目	1,120	1,096
南田園三丁目	664	655
武蔵野台一丁目	1,552	1,512
武蔵野台二丁目	1,259	1,249
加美平一丁目	664	673
加美平二丁目	495	483
加美平三丁目	805	826
加美平四丁目	1,057	1,056
東町	161	171
横田基地内	55	54
合計	27,327	27,175

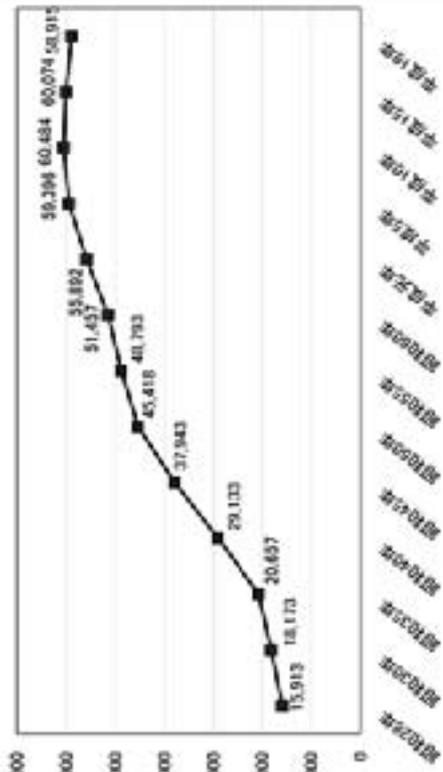
・住民基本台帳による
・「市民部市民課」

データから見る福生

平成18年度版

1 人口・面積

1-17. 18. グラフ 人口推移 福生市 (昭和26年～平成10年)
住民基本台帳人口 (各年1月1日) 単位:人

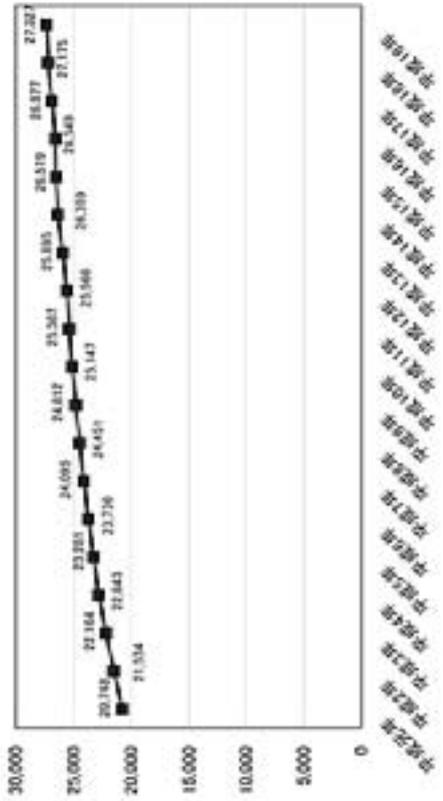


データから見る福生

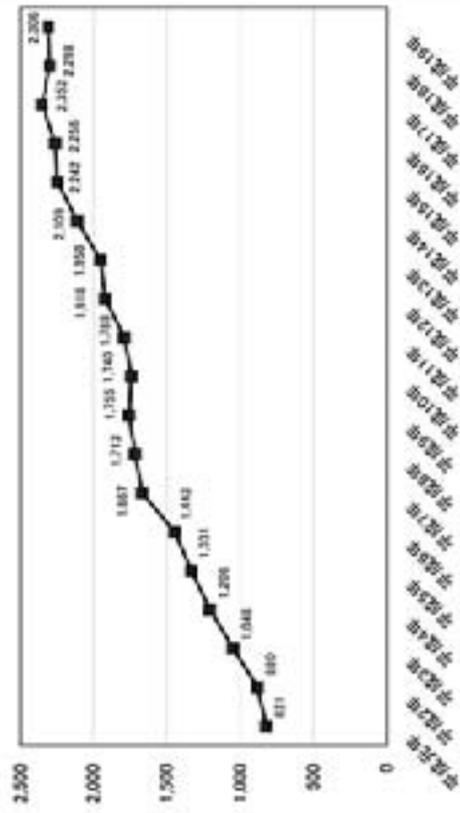
平成18年度版

1 人口・面積

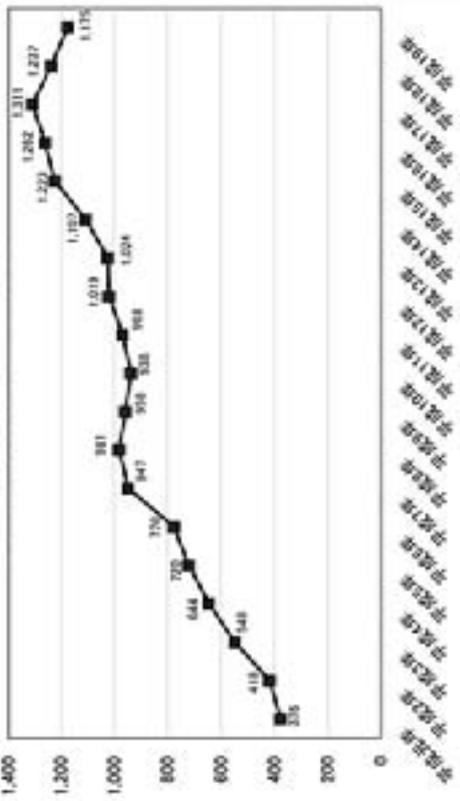
1-18.(1)グラフ 世帯数推移 福生市 (平成元年～平成19年)
住民基本台帳 (各年1月1日) 単位:世帯



1-18. グラフ 人口推移 福生市 (平成元年～平成10年)
外国人登録人口 (各年1月1日) 単位:人



1-18.(2)グラフ 世帯数推移 福生市 (平成元年～平成10年)
外国人登録 (各年1月1日) 単位:世帯



公民館本館利用者連絡会のあゆみ

<公民館本館利用者連絡会の前身>

昭和52年(1977年)12月、公民館利用者懇談会が、「ふっさ公民館を創る市民の会」のメンバーを中心に公民館利用者の連絡会として組織されました。

昭和54年(1979年)、第1回公民館大会を開催しましたが、翌昭和55年(1980年)には活動そのものが休止してしまいました。そして、利用者の横のつながりが無くなってしまったため、その後は、昭和57年(1982年)から「公民館のつどい実行委員会」や「利用者研修会」「交流会」がその役割を担ってきました。

しかし、平成4年(1992年)の公民館のつどい反省会において、つどい以外にも利用者の交流の場が必要であるという意見がだされ、それをきっかけに公民館利用者ネットワークが組織されました。

※公民館利用者ネットワーク(公民館3館対象で年4回開催)

<公民館利用者連絡会の設立>

3館合同による公民館利用者ネットワークを開催してきましたが、そのなかで本館利用者の交流がもっと必要ではないのかという声が上がリ、平成6年(1994年)1月、本館利用者連絡会準備会で連絡会の設立について話し合いました。

そして、同年3月に第1回本館利用者連絡会が開催され、正式に本館利用者連絡会として発足しました。同年7月に「きまり」を作成し、本館利用者連絡会で決定しましたが、その後、平成9年(1997年)に「きまり」を見直し、改正しました。

現在、本館利用者団体すべてを対象として、本館利用者連絡会への参加を呼びかけています。

<本館利用者連絡会の活動>

本館利用者連絡会は、2カ月に1度、本館利用サークルすべてを対象に定例会を開催しています。(昼夜交互)。定例会では、サークルの運営における様々な問題点や、また公民館の各部屋やロッカーの貸し出しなどの利用運営などについて話し合いをしています。

そして、年1回利用サークルすべてにアンケート調査を行い、回答を要望書としてまとめ公民館へ提出し、より良い運営について公民館と共に考えています。

また、本館利用者連絡会では、2名の公民館運営審議会委員を選出しています。2名の委員からは、定例会で公民館運営審議会(月1回定例会開催)の報告を受けます。報告を受けて本館利用者連絡会としての考えや、意見を出していますが、こうしたことも連絡会としての大切な活動のひとつです。

本館利用者連絡会では、年に1回研修会を開催しています。それは、公民館を利用している私たちが、教育機関としての公民館の役割について学ぶことが、とても大切な意味があるからです。

本館利用者連絡会では、これからも公民館に主体的に関わり、ますます発展させていきたいと考えています。

本館利用サークルのみなさん、より積極的に主体的に本館利用者連絡会への参加をしていきましょう。みなさんの意見ひとつひとつが公民館運営の大切な意見なのですから。

※公民館運営審議会：社会教育法29条2項に基づき、公民館で行われている事業について、館長から報告を受け審議するところです。(定例会：毎月第2木曜日)

※社会教育法29条2：公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施につき調査審議するものとする。

公民館本館利用者連絡会きまり

1 名称

この会は公民館本館利用者連絡会といいます。

2 目的

この会は、公民館を活動の場として利用するサークルが、自主的な相互連絡の場や情報交換を通して、私たちの公民館活動をよりスムーズにするとともに公民館をより良い活動の場に育てていくことを目的とします。

3 活動

この会は、その目的を達するために次の活動を行います。

- 1 公民館を利用するサークル相互のコミュニケーションを図るための活動。
- 2 公民館を利用するサークルと公民館職員とのコミュニケーションを図る。
- 3 公民館の役割について学び、より良い公民館活動をつくる活動。
- 4 その他、目的を達するために必要と思われる活動。

4 会員

この会の会員は、公民館本館を利用している全てのサークルが対象です。

5 運営委員

この会では次の役員をおきます。

- ・運営委員長 1 名・副委員長 2 名・運営委員 5 名
- ・事務局として公民館職員
- ・役員は会員の中から年度最初の定例会において、互選によって決定されます。役員の任期は当年 4 月から翌々年 3 月までの 2 年間とし、再任は妨げないものとします。

6 定例会

この会では 2 ヶ月に 1 回定例会を開催します。

年度最初の定例会において、前年度の活動を振り返り、当年度の活動方針を決定します。

7 公民館運営審議会委員（公運審）

この会では、利用者代表として公民館運営審議会委員を公民館に推薦することにします。

8 きまりの改廃

このきまりの改廃は定例会において決定することとします。

付則 1994 年（平成 6 年）7 月 16 日施行

1997 年（平成 9 年）12 月 13 日一部改正

白梅利用者交流会のきまり

1 名 称

この会は、白梅利用者交流会といたします。

2 目 的

この会は、公民館白梅分館を活動の場として定期的に利用するサークルが、相互連絡や意見交換を通して交流を図り、公民館をよりよい活動の場に育てていくことを目的とします。

3 活 動

この会は、その目的を達成させるため次の活動を行います。

- ①公民館を利用するサークル相互のコミュニケーションを図る
- ②公民館を利用するサークルと公民館職員とのコミュニケーションを図る
- ③公民館運営審議会委員の選出
- ④白梅まつり及び公民館のつどい実行委員の選出
- ⑤その他、目的を達するために必要と思われる活動

4 会 員

この会の会員は、白梅分館を利用している全てのサークルが対象です。

5 役 員

この会に次の役員を置きます。

- | | |
|--------|-----|
| 交流会代表 | 1名 |
| 交流会副代表 | 2名 |
| 交流会役員 | 13名 |

役員は、会員の中から互選により決定します。前任及び現公民館運営審議会委員と白梅まつり正副実行委員長（前年度と当該年度）を含む。

6 任 期

役員任期は2年間として再任は妨げないものとします。

7 会 議

交流会、世話人会（役員会）の開催は、年度当初に計画し、交流会代表が召集します。

8 附 則

このきまりは、白梅利用者交流会において決定することとします。
施行日は、平成18年8月22日からとする。

講師派遣援助事業を利用されるみなさまへ

福生市公民館利用団体講師派遣援助事業

■援助の内容

この事業は、公民館を利用し自主的に学習活動をしている団体が、公開で行う講演会・学習会等に講師を依頼する際に、公民館が講師への謝礼金を助成し、団体の活動を援助・推進するものです。

■事業の対象

この事業の対象は、公民館を利用し自主的に学習活動をしている3人以上の団体で、公民館に届出をしている団体をいいます。ただし、市の補助金を交付されている社会教育団体、また営利目的、特定の政党活動、宗教活動を目的とした団体は対象になりません。

■企画・運営等

事業の企画・運営や講師の依頼については、団体が行います。

■講師謝礼金

講師への謝礼金については、税込み10,000円を限度とします。

■申請

事業を希望する団体は、公民館が指定する募集期間内に、別途申請書にて申請してください。なお、一団体年1回とします。

■事業の決定

事業の決定については、予算の範囲内で公民館長が行います。なお、応募団体が多数の場合は、過去に実施した回数の少ない団体を優先します。

■公開及び広報

事業については広く市民に公開し、開催をPRしてください。なお、団体員を限定とした事業はできません。また主催事業に準じますので、参加者からの金銭等の収受はできません。

■会場

会場は原則として公民館で行い、実施日の2ヶ月前までに日時・場所を公民館に連絡してください。なお、会場については公民館が確保します。

■報告

事業を実施した団体は、速やかに報告書を提出してください。

社会教育団体への福生市民会館大・小ホール借上料援助事業に関する取扱い要領

第1条（趣旨）

この取扱い要領は、福生市公民館が公民館を利用する社会教育団体（以下「団体」という）の活動を推進するため実施する福生市民会館大・小ホール（以下「ホール」という）借上料援助事業の運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

第2条（援助対象）

ホール借上料援助の対象は、市内にあつて公民館で自主的に学習活動をおこなっている5人以上の団体とする。

2 前項の団体には、営利を目的とする団体、特定の政党活動や宗教活動を目的とした団体は除くものとする。

第3条（援助）

ホール借上料は、団体の求めに応じて、公民館が予算の範囲内で援助する。

2 ホール借上料の援助は、1団体年1回とする。

第4条（公募）

援助を希望する団体の募集は、年1回9月に次年度分の事業予定を公募により受け付けるものとする。

2 公募は、市広報に掲載するとともに、公民館内に掲示しておこなう。

第5条（応募）

援助を希望する団体は、別途申請書に基づき応募するものとし、これを受けて公民館は次年度分の予算要求をおこなう。

第6条（援助の決定）

援助の決定は、予算確定後公民館がおこなう。ただし、応募団体が多数の場合は、公民館があらかじめ指定する日時、場所に応募団体の参加を得たうえで、話し合いを経て決定する。この場合においては、市の補助金を受けていない団体を優先するものとする。

2 前項の話し合いに参加する代表者は、当該団体1名を原則とし、他の応募団体の代表者を兼ねることはできない。

3 前2項の話し合いに欠席した団体は、棄権したものとみなす。

第7条（後援申請）

援助が決定した団体は、「後援名義等使用申請書」を提出しなければならない。

第8条（会場使用申請）

会場使用の申請は、公民館がおこなう。

2 会場責任者は、団体の代表者とする。

第9条（報告）

援助を受けた団体は、援助事業を終了した日から1ヶ月以内に報告書を提出しなければならない。

第10条（公開及び広報）

援助を受けた団体は、援助事業について広く市民に公開し、その開催を広報するものとする。

第11条

その他必要な事項は、公民館長が定めるものとする。

附 則

この取扱いは要領は、平成元年9月1日から施行する。

	S52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2	3	
	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	
	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月
館長	野澤 久人			古谷 正夫			石川 和夫			黒田 登			堀口 茂男			
(事業係)													(～H1/12/31):(H2/1/1～H5/2/5)			
係長	青木 近三				森田 則男			村田 孝明					松坂 直人			
係員	松坂 直人						川野 治男									
係員	加藤 有孝		伊東 静一				名取 明美									
係員	金子 幸夫		中根 浩				高橋 邦彦									
係員	高橋 一郎				塩野 勝己		能村 貞明			斉藤 功		中根 浩				
(松林)	S52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2	3	
係長													東 芳行			
係員	S54開館		加藤 有孝													
係員	S54開館		高橋 邦彦				中根 浩									
(白梅)	S52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2	3	
係長													松坂直人		海老沢康弘	
係員	S55開館		金子 幸夫				松坂 直人									
係員	S55開館		名取 明美				伊東 静一									
(管理係)	S52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2	3	
係長	田村 功			坂本 幸雄				細渕 徳二				堀口 茂雄	武藤 八三			
係員	村野 光治				芝田 敏明				藤井 勲				斉藤 功		大津 好央	
係員	上野 昌子			高野 靖子				内野 君枝					木内 しげ子			
係員	藤井 昭二				森田 英夫				岩浪 正明				小山 和彦			
係員	相川 定男															
係員			井上 章													
	S52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2	3	
	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	

(カッコ)内は再雇用、再任用、嘱託職員

	H4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		
	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006		
	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	
	井梅 義彰		浜野 満		村田 孝明			島崎 正雄			坂本 幸雄			館 長			
	(H5/2/15 ~)				(~ H11/5/31)				(H11/6/1 ~)								
	H4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	(事業係)	
							本橋 栄蔵			長澤 功						係 長	
	H4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		
	井上 日出夫											根本 一弘	係 員				
					金子 幸夫	村田 友美					阿由葉 小津恵	宮脇 仁美				係 員	
	佐藤 克年						中根 浩						係 員				
					国本 泉			久保 淳			和田 博		石川 義則			係 員	
	H4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	(松林)	
	千羽 和男				田中 孝治			加藤 有孝		江田 敏雄	伊東 静一				係 長		
	H4	5	6	7	8	9	10	11	(~ H14/12/31)			15	16	17	18		
									野村 啓二		(加藤 有孝)	(河合 洋子) H15/1/1 ~				係 員	
	薄田 公子				清水 初代				和田 初美				係 員				
	H4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	(白梅)	
	石田 武美						松坂 直人						浜野 光夫				係 長
	H4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		
	山下 紀代美				細谷 幸子			森田 和子				小宮みさ子				係 員	
									(石田 武美)		(北山 梅子)			(野村 卓)			係 員
	H4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	(管理係)	
	野口 明				小山 和彦				早川 新一				係 長				
	H4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		
	清水 勲						鈴木 啓治				市川 信明				係 員		
	恒吉 薫				高木 裕子				山下 恵子				澤井				係 員
	田中 誠雅				須崎 崇文								係 員				
	H4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		
									(相川 定男)				(藤井 勝利)				係 員
	設楽 雅彦						太田 清隆				係 員						
	H4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	年	
	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	年	

16ミリ発声映写機の登録および検定に関する内規

福生市公民館

16ミリ発声映写機等取扱要綱（昭和43年3月1日42教社視発第48号 最終改正平成14年3月12日13教生社発第593号 東京都教育委員会）の廃止に伴い、16ミリ発声映写機の登録および検定に関する内規を制定する。

第1条 この内規は16ミリフィルムの活用と保護を図るため、市内にある16ミリ映写機の登録および検定について定める。

第2条 公民館は市内にあつて16ミリ映写機を所有する団体または個人の映写機を登録するように努める。

2 登録にあつては、特別な条件を課さないものとする。

3 標準的な登録事項は別表1による。

第3条 公民館は市内にある映写機が16ミリフィルムを損傷するおそれがないかどうかについて、必要な検定を実施する。

2 前項の結果、当該映写機にフィルム損傷のおそれがないと判定したときは、別記様式1による「16ミリ発声映写機検定証明書」を発行する。ただし、万一フィルムを損傷した場合に、その責を免れるものではない。

3 検定の方法は別表2のとおりとする。

附則 この内規は平成17年4月1日から施行する。

年表 1997 年 4 月 ~ 2007 年 3 月

月日	公民館・市民会館・サークル等の動き	福生市のうごき	都・国・世界の動き
1997 (平成 9) 年		国連「人権教育のための国連十年」はじまる	
4/1	公民館運営審議会委員改選 公民館長に村田孝明、本館事業係に村田友美、松林に田中孝治着任	4/1 福生市行政手続条例施行	消費税 3% から 5% に
		4/1 一時保育事業制度始まる (児童課)	
4/26	市民名画劇場「敦煌」		
5/10	市民名画劇場「グース」		
5/24	第 16 回白梅まつり (～ 25 日、毎年継続、本編参照)	6/10 福生市まちづくり市民提案の募集 (～ 7 月 10 日)	
6/14	市民名画劇場「レオンー完全版ー」		
6/22	市民会館主催事業「三遊亭円楽一門会」	6/28 「男女雇用機会均等法」改正、「労働基準法」改正	
6/29	第 15 回市民音楽祭「ミュージカルって楽しい」(毎年継続)	7/4 「人権教育のための国連十年」に関する国内行動計画	
7/6	市民会館主催事業「坂本冬美コンサート」	7/8 地方分権推進委員会第 2 次勧告	
7/12	市民名画劇場「フォレストガンブ一期一会」		
7/23	市民会館主催事業「ベンチャーズジャパンツアー'97」	7/ ユネスコ「成人の学習に関するハンブルグ宣言」採択	
8/2	ふっさ女性フォーラム「みんなで支えあう介護って? ー自分らしく生き抜くためにー」 (毎年継続、本編参照)		
8/8	シネ・フェスティバル For peace (～ 10 日、2003 年度まで継続、2004 年度から「平和を考える日」へ)	8/13 東京都テレクラ条例施行	
8/17	邦楽同好会第 5 回ゆかたざらい		
8/20	市民会館主催事業「宇崎竜童コンサート」		
8/23	市民名画劇場「ポカホンタス」		
8/24	市民会館主催事業「角笛シルエット劇場『花咲き山』」		
8/30	コール福生 21 ファーストコンサート 小ホール		
8/31	広域行政圏芸術文化鑑賞事業「西多摩音楽祭パート 1」(福生市民会館)		
9/7	広域行政圏芸術文化鑑賞事業「西多摩音楽祭パート 2」(福生市民会館)		
9/14	公民館開館 20 周年 第 16 回公民館のつどい「つどいからひろげよう大きな輪」(毎年継続、本編参照)		
9/20	第 28 回市民文化祭 市民会館公民館工事のため例年の日程を変更して実施 (～ 9 月 28 日)		
9/27	市民名画劇場「あ・うん」		
10/1	市民会館公民館冷暖房機改良工事のため休館 (～ 翌年 3 月 31 日まで)		
10/1	白梅に細谷幸子着任 山下紀代美異動	10/1 ペットボトルの分別回収はじまる	
		10/4 平和のつどい～福生市民が語る戦争体験 (庶務課)	
10/25	第 18 回松林だれでもなんでも展 (～ 26 日、毎年継続、本編参照)		
11/27	人生歌い語りのつどい 福祉センターで実施		
12/6	人形劇サークル「こすもす」公演 白梅		
12/7	コール白梅コンサート 白梅		
			12/9 「介護保険法」成立
1998 (平成 10) 年		1/23 東京都教育庁「青年の家再編計画」発表	
		1/25 第 36 回東京都公民館研究大会 (都立多摩社会教育会館)	
		2/1 市政世論調査まとまる	
2/1	人形劇上演「こねこはどうやってなくのをならったか」他 白梅		

月日	公民館・市民会館・サークル等の動き	福生市のうごき	都・国・世界の動き
			2/2 郵便番号が7桁になる 2/7 長野オリンピック開幕
2/8	青年学級にじのはらっぱ弁論大会	福生3小体育館	
2/21	講師派遣援助事業「どうなる公民館！」七味とうがらし		
		3/1 福生市高齢者・障害者生活実態調査まとまる	
3/15	児童合唱団フレンズ第4回定期発表会	秋川キララホール (主催事業としては最後の演奏会、4月より自主化)	
		3/21 福生社交ダンス連盟ダンスパーティー	中央体育館
		3/22 第1回福生市民駅伝大会はじまる	
		3/25 「特定非営利活動促進法(NPO法)」公布	
		3/26 教育行政機関と民間教育事業者との連携方策に関する調査研究協力者会議 「教育行政機関と民間教育事業者との連携の促進について」報告	
3/27	ふっさ春の第九第1回実行委員会		
4/1	本館事業係に本橋栄蔵、井上日出夫着任。松坂直人、川野治男異動		
4/1	福祉会館をさくら会館(地域会館)に改組		
		4/15 長野パラリンピック金メダルの土田和歌子選手に市民栄誉賞授与	
4/29	手話サークルもみじ、市民会館主催事業「ドッテドッテドッテド(賢治のトランク)」を共催		
5/9	市民名画劇場「ショーシャンクの空に」		
6/1	公民館ふっさ84号発行(B5版からA4版に)		
6/21	第16回福生市民音楽祭「コーラスのWAたのしいWA		
		6/22 ごみ・資源収集方法等の改正案の説明会はじまる	
		6/23 生涯学習審議会「マルチメディアの活用による学習資源の有効活用と学習形態の多様化について」報告	
		6/30 中教審「幼児期からの心の教育の在り方について」答申	
		7/1 自転車等駐車場が有料化	
7/11	市民名画劇場「水の旅人」		
7/21	市民会館主催事業「宇崎竜童&R・Uコネクション with 井上堯之福生Live partII」		
7/26	おじさんのための英会話教室(～12月5日)		
8/1	さくら会館改良工事のため休館(～3月31日)		
8/16	白梅サマーシアター「ぞう列車がやってきた」		
8/22	市民名画劇場「魔女の宅急便」		
		8/27 第39回関東甲信越静公民館研究大会 河口湖町 ～28日	
9/6	福生春のコンサート「オペラの名曲と第九」市民合唱団練習はじまる		
9/12	講師派遣援助事業「女らしさ男らしさは学校でつくられる？」女性学サークルもくせい		
9/15	福手の会創立20周年記念講演会「共に生きる力」		
		9/17 生涯学習審議会「社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について」答申	
9/19	市民会館主催事業「美輪明宏コンサート」		
9/20	市民名画劇場「マディソン郡の橋」		
9/27	福生演芸喜楽会旗揚げ公演「情けの捕縄」上演		
10/1	松林に清水初代着任、薄田公子異動 本館管理係に高木裕子、太田清隆着任 恒吉薫、設楽雅彦異動		
10/1	福生市のホームページ開設		
10/4	第11回青年学級にじのはらっぱ弁論大会		
10/17	市民名画劇場「陪審員」		
10/24	市民会館主催事業「鼓童 ONE EARTH TOUR」		
		11/11 まちづくりシンポジウム開催(企画調整課)	
11/14	市民名画劇場「男はつらいよ 寅次郎紅の花」		
11/22	福生吹奏楽団第1回定期演奏会(大小ホール借り上げ援助事業)		
		12/7 「公民館の設置及び運営に関する基準」及び「公立博物館の設置及び運営に関する基準」一部改正	
12/12	市民名画劇場「ベスト・フレンズ・ウェディング」		

月日	公民館・市民会館・サークル等の動き	福生市のうごき	都・国・世界の動き
		12/ 学習指導要領の改訂が告示（総合的な学習の時間新設、ゆとりのある教育活動の展開、選択的履修幅の拡大など	国際高齢者年
1999 (平成 11) 年			
1/15	市民会館主催事業チラシ配布員を募集		
1/21	西多摩広域行政圏芸術文化事業「ジゼル」レニングラード国立バレエ		
1/23	市民名画劇場「ジュマンジ」	1/23 第 37 回東京都公民館研究大会（あきる野市）	
1/24	市民会館主催事業「ごこば・志の輔二人会」		
2/9	市民会館主催事業「南こうせつコンサート」		
2/13	市民名画劇場「植村直己物語」		
2/16	講師派遣援助事業「木工&ペイント」あじさい OB 会		
3/4	講師派遣援助事業「リトミック」サークル・ポップコーン		
3/7	福生児童合唱団フレンズ第 5 回定期発表会		
3/7	にじのはらっぱ作品展 プチギャラリー（～10 日）	3/19 地域振興券の配布はじまる（経済課）	
3/21	市民会館主催事業「福生春のコンサート『オペラの名曲と第九』」		
3/27	市民名画劇場「陽のあたる教室」	3/27 プレ市制施行 30 周年「健康こどもっち」	
3/31	本館管理係相川定男定年退職		
4/1	公民館運営審議会委員改選。		
4/1	本館事業係に久保淳着任、国本泉異動	管理係に小山和彦着任、野口明異動、相川管理係に再任用	
		4/10 プレ市制施行 30 周年「NHK 番組パネル展」	
		4/11 プレ市制施行 30 周年「BS ジュニアのど自慢」	
		4/17 プレ市制施行 30 周年「すこやかシルバー介護」	
		4/25 市議会議員選挙投票日	
		5/11 福生市基本構想審議会答申	
5/22	市民名画劇場「ジャック」	6/1 モデル地区でゴミ・資源の新しい回収方法はじまる	
6/1	館長島崎正雄着任、村田異動		
6/6	市民会館主催事業「鬼平犯科帳」	6/9 生涯学習審議会「学習の成果を幅広く生かす」答申	
		6/9 生涯学習審議会「生活体験・自然体験が日本の子どもの心をはぐくむ」答申	
6/20	第 17 回福生市民音楽祭	6/23 「男女共同参画社会基本法」	
6/26	市民名画劇場「午後の遺言状」	7/1 PFI 法公布	
		7/1 地方分権一括法成立（社会教育法改正一公運審の任意設置青年学級振興法廃止等）	
		7/22 青少年問題審議会「『戦後』を超えて—青少年の自立と大人社会の責任—」答申	
7/24	市民名画劇場『ベイブ』		
7/25	市民会館主催事業「福生民謡ショー」		
8/6	にじのはらっぱ七夕民踊パレード初参加（以後毎年継続）	8/9 ごみと資源の新しい収集方法 j の説明会はじまる	
		8/9 「国旗・国歌法」成立	
8/25	夜の茶室でふっさの創作民話を聴こう	8/28 夜間総合防災訓練実施	
8/29	市民名画劇場「ムーラン」		
9/11	第 1 回本館まつり「ぱーっといこうよお好みまつり」（～12 日、以後、毎年継続、本編参照）		
9/17	青年演劇講座～3 月 24 日		
9/18	講師派遣援助事業「みんなが楽しい家庭科の授業を！」女性学サークルもくせい		
9/23	市民会館主催事業「志ん朝・円蔵二人会」		

月日	公民館・市民会館・サークル等の動き	福生市のうごき	都・国・世界の動き
		9/24 福生市第3期基本構想を制定	
9/25	市民名画劇場「Shall we ダンス？」	10/1 ごみと資源の新しい収集方法開始（拠点収集から戸別収集に）	
10/3	福生演芸喜楽会第2回公演「親恋唄来太郎格子」上演		
10/9	市民名画劇場「ロミオとジュリエット」		
10/23	講師派遣援助事業「手話を学ぶということ」手話サークルもみじ		
10/24	市民会館主催事業「西城秀樹コンサート」		
11/12	市民名画劇場「赤ひげ」		
11/13	講師派遣援助事業「マジック教室」福生アマチュアマジッククラブ	11/25 商工会プレミアム商品券発行	
12/18	市民会館主催事業「HIROSHI PIANO LIVE'99」		
12/25	市民名画劇場「恋愛小説家」		コンピューター 2000 年問題 国連「国際平和の文化年」
2000 (平成 12) 年			
1/16	市民会館主催事業「春風亭小朝爆笑独演会」		
1/29	市民名画劇場「ゲーム」	1/23 第38回東京都公民館研究大会 都立多摩社会教育会館	
2/10	公運審「NPO(特定非営利活動)法人への対処について」答申		
2/26	市民名画劇場「海峡」	3/1 熊川児童館開館	3/1 市役所の昼休み窓口開設
3/4	第6回福生児童合唱団フレンズ定期発表会		
3/5	市民会館主催事業「福生 SPRING コンサート」		
3/12	平和講演(以後毎年実施)		
3/19	青年演劇講座発表会「ブンナよ木からおりてこい」		
3/25	市民名画劇場「ザ・エージェント」		
3/26	コール福生 21 第2回コンサート 小ホール		
4/1	松林に野村啓二着任、田中異動 白梅に森田和子着任、細谷異動 本館管理係に鈴木啓治着任、清水勲異動	4/1 福生市第3期総合計画はじまる	4/1 介護保険制度はじまる
		4/14 文科省生涯学習局長「家庭教育学習の拠点としての公民館の充実について」通知	
			5/14 福生市長選挙投票日
			5/19 石川彌八郎市長退任
			5/20 野澤久人市長就任
			5/24 「児童虐待の防止等に関する法律」
5/27	市民名画劇場「トゥルーマン・ショー」		
6/10	市民名画劇場「フリー・ウィリー」		
6/18	市制 30 周年記念 第 18 回福生市民音楽祭「みとりのハーモニー 2000 年ー」	7/1 福生市制 30 周年記念式典	
7/20	市民会館主催事業「竜王岳のひみつ」		
7/22	市民名画劇場「菊次郎の夏」		
8/2	平和パネル展「戦争当時の世相を紹介」(~15日)		
8/26	市民名画劇場「ライオンキング II」		
9/3	市民会館主催事業「福生寄席」		
9/23	市民名画劇場「交渉人」		
			10/1 国勢調査はじまる
10/7	市民名画劇場「マトリックス」		
10/15	福生演芸喜楽会第3回公演		
10/21	市民会館主催事業「北島三郎オンステージ」		
11/4	市民名画劇場「虹をつかむ男」		

月日 公民館・市民会館・サークル等の動き

福生市のうごき

都・国・世界の動き

- 11/26 市制 30 周年記念 21 世紀の福生市を考える 吉増剛造、荒木経惟
 11/28 文部省「生涯学習審議会「新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について」答申
 12/1 田園会館・児童館冷暖房工事のため休館～3月31日
 12/1 「人権教育及び啓発の推進に関する法律」公布
 12/3 サークルこすもす人形劇公演「王様の耳はロバの耳」ほか
 12/23 市民名画劇場「グッドナイトムーン」

2001 (平成 13) 年

国連国際ボランティア年

- 1/1 省庁再編 (文部省と科学技術庁を統合し文部科学省創設)
 1/4 教育長に宮城眞一就任
 1/13 市民会館主催事業「春風亭小朝独演会」
 1/20 市民会館主催事業「ハウンドドックコンサートツアー 2000」
 1/21 東京都公民館研究大会 (多摩市)
 1/27 市民名画劇場「101」
 2/1 市政世論調査の結果まとまる
 2/24 市民名画劇場「駅 STATION」
 3/4 平和パネル展 (～24)
 3/10 初心者パソコン入門教室～17日 福生一中を利用
 3/17 市民名画劇場「セブン・イヤーズ・イン・チベット」
 3/25 西多摩広域行政圏「西多摩春のコンサート」
 3/31 白梅石田定年退職
 4/1 公民館運営審議会委員改選
 4/1 消費者契約法、家電リサイクル法施行
 4/1 公立福生病院一部事務組合で発足 (福生・羽村・瑞穂)
 4/1 白梅に松坂着任、石田再任用 白梅陶芸窯の更新
 4/13 「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」
 5/8 IT 講習会はじまる (国の IT 化推進事業にかかわり)
 5/26 市民名画劇場「キッズ・リターン」
 6/3 家庭ごみ有料化 (案) の説明会はじまる
 6/9 市民名画劇場「アルマゲドン」
 6/30 第 1 回子ども議会開催
 7/1 文科省「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」告示
 7/11 社会教育法改正
 7/22NHK のど自慢公開生放送
 7/28 市民名画劇場「トイ・ストーリー 2」
 8/7 福生美術同好会油絵作品展～12日プチギャラリー
 /11 講師派遣援助事業「ひょっとこ踊りにトライ」福生ひょっとこひょうたん連
 8/25 市民名画劇場「ターザン」
 8/26 白梅サマーシアター「裸の大将放浪記 (山下清物語)」
 9/2 市民会館主催事業「福生寄席」
 9/14 文科省生涯学習政策局長「学校教育及び社会教育における体験活動の促進について」通知
 9/22 市民名画劇場「ミッション・インポッシブル 2」
 10/1 本館事業係に長澤功着任、本橋異動
 10/6 いっしょに話そう、まちづくりフォーラムはじまる (～11月3日)
 10/13 市民名画劇場「エリン・プロコピッチ」
 10/21 市民会館主催事業「研ナオココンサートツアー 2001」
 11/1 白梅出前講座の案内を公民館ふっさに掲載
 11/9 福生駅西口にイルミネーションはじまる

月日	公民館・市民会館・サークル等の動き	福生市のうごき	都・国・世界の動き
11/10	市民名画劇場「虹をつかむ男（南国奮斗篇）」		
	11/21 友好交流都市協定締結（北海道登別市、新潟県豊栄市、三重県久居市、滋賀県守山市、山口県新南陽市）		
11/23	福生吹奏楽団第4回定期演奏会 大ホール		
11/25	市民会館主催事業「八代亜紀チャリティーコンサート」		
12/9	福生市民コーラス第18回定期演奏会「あなたへのメッセージ」 小ホール		
			12/28 高齢社会対策の大綱について」閣議決定

2002 (平成 14) 年

		1/1 改正福生市情報公開条例施行	
1/10	市民会館主催事業「和泉流狂言ライブ」		
1/19	青年学級にじのはらっぱ弁論大会		
1/26	市民名画劇場「パッチ・アダムス」		
		2/1 マイバッグ配布開始	
2/9	第10回ふっさ女と男のフォーラム「思い通りにならないよね、子育てって」 (ふっさ女性フォーラムの名称を変えて実施) 大日向雅美、石坂啓、汐見稔幸		
2/23	市民名画劇場「夢千代日記」		
3/2	市民会館主催事業「HIROSHI PIANO LIVE2002」		
3/5	平和パネル展（～17日）		
3/23	市民名画劇場「スチュアート・リアル」		
		3/29 文科省生涯学習政策局長「学校教育及び社会教育における奉仕活動・体験活動 の推進に当たっての福祉担当部局との連携について」通知	
3/31	松林加藤定年退職		
4/1	本館事業係に阿由葉小津恵着任、村田異動 松林に江田敏雄着任、加藤再任用、野村異動		
		4/1 ゴミ有料化はじまる	
		4/1 証明書の電話予約、休日夜間交付はじまる	
		4/1 改定学習指導要領本格実施（完全五日制、ゆとり、生きる力、総合的学習）	
		4/ 福生環境市民会議発足	
5/25	市民名画劇場「ライフ・イズ・ビューティフル」		
6/1	第21回白梅まつり（～2）		
6/8	市民名画劇場「猿の惑星」		
6/16	第20回福生市民音楽祭「みどりのハーモニー2002」		
7/13	市民会館主催事業「六輔その世界」		
7/27	市民名画劇場「アナスタシア」		
		7/29 中教審「青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策について」答申	
8/23	シネ・フェスティバル FOR PEACE 2002（～25日）		
8/24	市民名画劇場「ダイナソー」		
9/8	市民会館主催事業「サンリオファミリーミュージカル」		
9/21	市民名画劇場「ショコラ」		
10/1	本館管理係に山下恵子着任、高木異動		
10/12	市民名画劇場「グリーン・デステイニー」		
10/13	市民会館主催事業「いっこく堂ボイス・イリュージョンツアー2002」		
11/16	市民名画劇場「鉄道員」		
12/3	白梅小さな音楽会		
12/8	都公研大会福生で開催	第41回東京都公民館研究大会（福生）	
12/15	福生吹奏楽団第5回定期演奏会		
12/21	市民名画劇場「ナビィの恋」		
12/25	人形劇上演「ふたりのお話」 松林		
12/31	松林江田退職		

月日 公民館・市民会館・サークル等の動き

福生市のうごき

都・国・世界の動き

2003 (平成 15) 年

国連識字の 10 年はじまる

- 1/1 松林に囑託河合洋子採用
 1/12 市民会館主催事業「福生寄席」
 1/25 市民名画劇場「ミュージック・オブ・ハート」
 1/25 人権講演「犯罪被害者の人権を考える」
 2/2 吉岡忍後援会「ルポルタージュとは何か」
 2/22 市民名画劇場「ホワイトアウト」
 3/1 平和パネル展（～17日）
 3/ 野鳥の目から見た福生七景」発刊
 3/12 市民会館主催事業「上松美香アルパ・コンサート」
 3/15 市民名画劇場「初恋のきた道」
 3/23 市民会館主催事業「瀬綾戸智絵コンサート 2003」
 3/31 本館事業係阿由葉退職、本館管理係相川、松林加藤、白梅石田再任用終わる
 4/1 公民館運営審議会委員改選
 4/1 館長に坂本幸雄、本館事業係に和田博、宮脇仁美着任、久保異動
 松林に伊東静一着任、白梅に囑託北山梅子採用 本館管理係に早川新一着任、小山異動、囑託藤井勝利採用
 5/24 市民名画劇場「アイ・アム・サム」
 6/6 文科省「公民館の設置及び運営に関する基準の改定告示及び
 公立博物館の設置及び運営上の望ましい基準」告示
 6/13 地方自治法改正（指定管理者制度の導入など）
 7/1 「環境保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律」公布
 7/19 市民名画劇場「少林サッカー」
 7/26 市民会館主催事業「森山良子アコースティックコンサート」
 8/1 公民館各館館内禁煙に
 8/9 市民会館主催事業「ふっさ幻想～プリンセス天功『華麗なる大魔術』」
 8/22 白梅サマーシアター「宗谷物語」他
 8/23 市民名画劇場「ホタル」
 8/28 第 44 回関東甲信越静公民館研究大会 さいたま市（～29日）
 9/20 市民名画劇場「ハリーポッターと賢者の石」
 10/1 開館日が増える（祝日の翌日の休館日を廃止、祝日と月曜日が重なる場合は祝日を開館し、翌日が休館日）
 10/11 市民名画劇場「俺ら東京さ行くだ」
 10/23 公民館松林分館 優良公民館表彰受賞
 11/1 文科省「社会教育施設における指定管理者制度について」通知
 11/8 市民名画劇場「雨あがる」
 11/22 ふっさ女と男のフォーラム事前学習会 ～12月20日
 12/1 文科省社会教育課「公民館、図書館、博物館の民間への管理委託について」通知
 12/7 市民会館主催事業「福生寄席」
 12/13 市民名画劇場「ビューティフルマインド」

2004 (平成 16) 年

- 1/17 市民名画劇場「エデンの東」
 1/25 福生市商工業活性化プラン懸賞論文入賞者発表
 2/21 市民名画劇場「つる」
 2/29 講師派遣援助事業「社会全体の育児力低下の深刻な現状と課題」地域福祉学習会ハートフル
 3/13 市民名画劇場「山の郵便配達」
 3/17 圏央道日の出インター開通イベント
 3/ 福生市高齢者・障害者・児童生活実態調査の報告出る

月日	公民館・市民会館・サークル等の動き	福生市のうごき	都・国・世界の動き
4/1	本館中根浩着任、佐藤克年異動。松林森谷初美着任、清水異動	4/1 証明書の電話予約、夜間休日受け取りシステム開始 4/1 福生市環境市民会議発足	
5/22	市民名画劇場「ピノッキオ」	5/22 福生市環境基本計画市民プラン策定	
6/1	ギリシア神話パネル展（～20日）		
6/5	市民名画劇場「スパイダーマン」	6/ 福生まちづくり景観会議発足	
6/20	第22回福生市民音楽祭		
7/3	本館まつり（～4）		
7/17	市民名画劇場「たそがれ清兵衛」		
8/9	市民会館主催事業「福生寄席」		
8/21	市民名画劇場「リロ&スティッチ」		
8/22	白梅サマーシアター「野菊の墓」		
		8/26 第42回東京都公民館研究大会兼関ブロ大会（昭島市）二つの分科会会場を福生で 8/31 東京都16ミリ発声映写機等取扱要綱を廃止	
9/18	市民名画劇場「ターミネーター3」		
10/1	本館管理係へ市川信明着任、鈴木異動		
10/9	市民名画劇場「シックス・センス」		
10/16	第24回松林だれでもなんでも展（～17）		
10/16	市民会館主催事業「コロケコンサート」		
11/3	市民名画劇場「釣りバカ日誌12」		
11/20	シンポジウム「身近な自然を大切にしまちづくり」		
11/21	大小ホール借上援助事業「福生吹奏楽団第7回定期演奏会」		
11/28	第23回公民館のつどい		
12/5	講師派遣援助事業「古典の世界から『語りと音楽』を楽しみませんか」まほろばの会		
12/11	市民名画劇場「みすゞ」		
2005 (平成17年)		国連「持続可能な開発のための教育」の10年	
1/16	市民会館主催事業「あかあさんといっしょ『ぐーちょこらんとん』がやってきた」		
1/22	市民名画劇場「イージーライダー」		
2/6	講師派遣援助事業「日常できる健康づくり」福手の会		
2/19	市民名画劇場「古都」		
2/27	演劇プロジェクト理想箱公演（プチギャラリー）		
3/3	東京大空襲展示会（東京都共催）（～21日）		
3/5	市民会館主催事業「吉田兄弟コンサート」		
3/6	人形劇「てぶくろをかいに、かきじぞう」松林		
3/12	市民名画劇場「ヒーロー（英）」		
3/13	青年学級にじのはらっぱ20周年記念パーティー	3/ 福生市高齢者・障害者・児童生活実態調査の報告出る 3/ 福生まちづくり景観会議発足	
4/1	公運審改選	市民会館公民館使用料・利用方法等の変更 4/1 市民活動災害補償制度を導入（協働推進課）	
4/1	本館事業係に石川義則着任、和田異動 白梅に小宮みさ子着任、森田異動		
4/1	福生市公民館16ミリ発声映写機検定要綱制定（東京都の要綱が廃止されたため、映写機の検定のみ継続）		
5/21	市民名画劇場「ラスト・サムライ」		

月日	公民館・市民会館・サークル等の動き	福生市のうごき	都・国・世界の動き
6/4	市民名画劇場「ファインディング・ニモ」		2005/ アスベスト問題
6/19	第23回福生市民音楽祭	7/1 子ども家庭支援センター開設	
7/2	市民会館公民館リニューアル工事はじまる (事務室をさくら会館2階に)	7/9 市民環境大学開校	
8/3	館長、公運審に「公民館の管理運営について」諮問	8/27 福生エネルギー市民会議発足	9/3 改正地方自治法施行
9/4	障害のある児童・生徒の地域活動のための指導者養成モデル講座 (都教委と共催)		
9/4	講演会「高齢者虐待の現状と課題」	9/19 拝島駅自由通路等の工事はじまる	10/1 国政調査はじまる
		10/1 輝き市民サポートセンター開設	
		10/1 携帯電話による情報提供はじまる	
		10/ 在日米軍再編「中間報告」発表	
		10/19 地域猫を考える市民会議発足	
10/15	市民会館大小ホールの愛称募集 (～31日)		
10/19	福生草笛サークル、福生第一小学校3年生の総合学習授業に参加		
10/26	講師派遣援助事業「心に浮かぶ思いをエッセイに綴ってみませんか」エッセイクラブ白梅		
11/12	講師派遣援助事業「私も一人で暮らせる」FHMの会		
11/30	公運審「公民館の管理運営について」答申 (指定管理者制度)		
		12/11 第43回東京都公民館研究大会 (稲城市)	
2006 (平成18) 年			
1/29	第14回ふっさ女と男のフォーラム「お互いの自立と尊重を目指して」		
2/1	市民会館・公民館リニューアルオープン		
2/4	市民会館主催事業「しまじろう うみの だいぼうけん」		
2/5	講師派遣援助事業「たましろの郷を知ろう」福手の会		
2/10	公運審「公民館の管理運営について」答申 (サークル活動の公共性、事業評価)		
2/11	市民会館主催事業「福生寄席」		
2/12	喜楽大衆劇団「新舞踊と人情時代劇」発表		
2/14	講師派遣援助事業「アニメの見方を変えてみよう」サークルクローバー		
2/19	リニューアルオープンフェスティバル		
2/23	絵手紙花の会「春一番の福ふく展」プチギャラリー (～26日)		
2/25	市民会館主催事業「華原朋美コンサート」		
3/3	平和パネル展 (～19日)		
3/4	市民会館主催事業「南こうせつコンサートツアー2006」		
3/5	平和講演		
3/11	市民名画劇場「半落ち」		
3/15	人形劇「こびとの部屋」白梅		
3/18	市民名画劇場「シカゴ」		
3/19	福生吹奏楽団第8回定期演奏会		
3/31	白梅松坂定年退職、白梅囀託北山退職		
4/1	本館根本一弘着任、井上異動。白梅浜野光夫着任、白梅囀託野村卓採用	4/1 児童館祝日開館の試行はじまる	
		4/1 福祉センター、福生駅西口駐車場に指定管理者制度導入	

月日	公民館・市民会館・サークル等の動き	福生市のうごき	都・国・世界の動き
		4/1 福生市複写機等の市民等による利用取扱要綱施行 実費相当の金額を徴収する	
		4/ 新庁舎建設工事はじまる	
5/11	公運審「公民館のこと一緒にはなしてみませんか？」実施		
5/20	市民名画劇場「リトルダンサー」		
6/3	第25回白梅まつり(～4日)		
6/7	市民名画劇場「陽はまた昇る」		
6/18	第24回福生市民音楽祭		
		7/ 福生市まちづくり景観基本計画策定	
		7/ 福生市健康増進計画「健康ふっさ21」策定	
7/15	市民名画劇場「チャーリーとチョコレート工場」		
		7/23 みんなで打ち水大作戦	
8/19	市民名画劇場「花のお江戸の釣りバカ日誌」		
9/10	市民会館主催事業「夏川りみ Concert Tour2006」		
9/16	市民名画劇場「ミニミニ大作戦」		
10/1	本館管理係澤井順子着任、山下異動		
10/21	市民名画劇場「時雨の時」		
11/4	市民名画劇場「ハリーポッターと炎のゴブレット」		
11/19	市民会館主催事業「35Anniversary 堀内孝雄リサイタルツアー- 2006～OLD&NEW」		
	12/3 第44回東京都公民館研究大会(小金井市)		
12/14	名曲コンサート		
12/16	市民名画劇場「隠し剣 鬼の爪」		
			12/22 改正教育基本法公布・施行
2007(平成19)年			
1/20	市民名画劇場「オールド・ルーキー」		
2/17	市民名画劇場「時代屋の女房」		
2/21	人形劇「ひよことにわとり」松林		
3/2	平和パネル展(～21)		
3/4	ShakeCHA-Z コンサート 2007～BURN～		
3/15	講師派遣援助事業「輝きたい私」(サークルシュガー)		
3/15	講師派遣援助事業「聞こえない人達の運動と福祉」(福手の会)		
3/17	市民会館主催事業「坂田おさむ&速水けんたろうファミリーコンサート」		
3/17	市民名画劇場「海辺の家」		
3/20	白梅小さな音楽会		
3/31	坂本館長定年退職		
4/1	館長に伊東静一、本館事業係に小山和彦、村社竜一郎着任 長澤、宮脇異動 松林に岸野幸司着任。		
4/1	公運審委員改選	4/1 福生市まちづくり景観条例施行	

編集を終えて

公民館に異動して丸4年です。子どものときから利用していた公民館に勤務し、30周年記念誌の編集に関わることができて嬉しく思います。

公民館松林分館 和田

平成19年度公民館に異動しましたが、社会教育の仕事に関わるのは初めてです。公民館30周年の記念誌を発行のために資料探しでは大変苦勞しました。しかし、皆さんのご協力を頂いたことにより、無事に記述も出来ました。大変ありがとうございました。

公民館本館 小山

私は公民館に異動になってまだ日も浅いですが、公民館が30周年を迎える時に記念誌の編集に携われたことは、大変光榮ですし、過去の人達の努力と熱意で今の公民館があるのだと記念誌編集を通じて思います。

公民館松林分館 岸野

これを編集することで、古い資料にたずさわり、様々な方の声を聞く中で、市民の方の熱い思いに触れることが出来ました。記念誌には掲載されない多くの財産を私自身が持てた事を嬉しく思います。ありがとうございました。

KY

公民館に異動して1年目で30周年記念誌の編集に携わり、過去の記録に触れて学ぶ機会をもてたことは大変喜ばしく思っています。また職員だけでこの記念誌を作ることは到底出来ませんでした。多くの方のご協力を深く感謝いたします。

公民館本館 村社

編集後記を書くのに時間がかかり、迷惑を掛けてしまって申し訳ありません。いきなりのお詫びは30周年の記念誌に残る文章としては恥ずかしい。

30年長いようで短い時間。まだ公民館ができた時のことを知る職員が在職している時間。この文章を書いていることも自分が公民館に在職をしたことの証である。40年になると、そのころの様子を知らない職員の時代となる。そのときに40周年記念誌はどのように変化したものになるのだろうか？楽しみである。

公民館本館 根本

なんとかできあがりそうですが、これも原稿をまとめていただいたみなさんのご尽力があったればこそ、誠にありがとうございます。最後の最後までご迷惑、ご心配をおかけしてすみません。

大事な作品をお貸しくださった彩光会の皆様、原稿をお寄せくださった皆様、ありがとうございます。

また島田プロセス様にはつい先ほどまでご迷惑をおかけし、ご心配をおかけして申し訳ありません。衷心より感謝申し上げます。正誤表を入れることがないように……と祈るばかりです。 赤い稲妻

福生市公民館 30 周年記念誌
「”キョウ”からあしたへ」

2008（平成 20）年 3 月 31 日

編集・発行 福生市公民館

〒 197 - 0011

東京都福生市福生 2455 番地

電話 042-552 - 1711

印刷・製本 島田プロセス